

～ブルーサルビアの冬越し～

■ブルーサルビア(サルビア・ファリナセア)は、日本では一年草として扱われることが多いですが、適切な冬越しをすれば翌年も花を楽しむことができます。

ブルーサルビアの冬越しの方法：

- 寒さに注意：ブルーサルビアは寒さに弱いので、気温が低くなってきたら室内に移動するか、カバーで覆うなどの対策が必要です。最低気温が 5℃を下回らない温暖な地域であれば、屋外での冬越しも可能ですが、霜や凍結には注意が必要です。
- 場所：冬から初春にかけては、日当たりと風通しの良い軒下や室内に移動させます。
- 水やり：冬期間は水やりを控えめにし、土の表面が乾いたら少量を与える程度にします。過湿は根腐れの原因となるため、注意が必要です。
- 肥料：肥料の与えすぎは病気の原因になるため、特に夏は控えめに与えましょう。
- マルチング：地植えの場合、株元に腐葉土や落ち葉でマルチングをすると、地温を保ち、霜から守る効果があります。
- 剪定：暖地で冬越しさせる場合は、地際で切り詰めて管理します。
- 植え替え：鉢植えで冬越しさせた株は、春に植え替えをすると良いでしょう。